

Rainbow Times

Children's Rainbow Center Newsletter

Vol.4 Autumn - Winter 2004



INDEX★TOPICS

子どもの虹情報研修センター、平成17年度研修に向けて！

紀要 No2 が発刊されました！（平成16年12月）

李 節子先生（東京女子医科大学）の特別講演開催（平成16年10月）

日本子どもの虐待防止研究会（JaSPCAN）ポスター展示を行いました。

Rainbow Times

の存在を職場の方にPRしてください！

この Rainbow Times は研修参加者との交流のための新聞です。

読者のみなさんからの積極的な投稿をお待ちしております。

☆ 新たな展開に向けて—平成17年度研修の方向性を検討—

現在、センターでは、平成17年度子どもの虹情報研修センター研修の方向性の検討をしています。研修の詳細は、決定次第、各関係機関に送付予定ですので、お待ち下さい。

平成17年度研修の検討に関する新たな方向性は、以下の通りです。

「児童相談所長研修」(児童福祉法改正に伴い、大幅改定となります)

ステップアップ研修「児童福祉施設指導者合同研修」

(センター研修参加者を対象としたレベルアップした研修を行います。)

テーマ別研修(「発達障害」「介入の意義と方法」等のテーマを深く掘り下げます!)

既存の研修も、もちろんバージョンアップしていきますので、今後とも、奮ってのご参加、お待ちしております。(「平成16年度専門研修より」)



☆ 子どもの虹情報研修センター 紀要2004(Vol.2)発刊!

子どもの虹情報研修センター紀要2004(Vol.2)が平成16年12月に発刊され、各関係機関に送付いたしました。

第2号の紀要は、小林センター長の巻頭論文、津崎哲郎先生(花園大学社会福祉学部教授・前大阪市中央児童相談所長)の記念論文「児童虐待対応の変遷と課題」(書き下ろし)を始め、研修講演記録、研修受講者からのエッセイ、研究報告などから構成されています。研修講演記録は、児童虐待に対する法的対応に関する講義等、5本が掲載されています。そして、チンパンジーの子育てに関する講演(ジェーン・グドール博士)も収められています。是非ともお読みくだされば幸いです。

紀要はホームページ上でもPDFファイルの形で公開しています。どうしても自分の手元に1冊置いておきたいという方には、PDFファイルからプリントアウトできますので、ご利用下さい。

特別講演「子どもの国際化の現状と課題」 (李節子先生)が行われました！

平成16年度児童養護施設処遇職員研修の最終日、平成16年10月8日(金)午後1時より、特別講演「子どもの国際化の現状と課題」(李節子先生・東京女子医科大学助教授)が行われました。これは、児童虐待防止月間(平成16年度より11月が「児童虐待防止月間」となりました！)の一環として開催されたものです。講演は公開とし、当日は小学校教諭、裁判所の調査官、医療機関の職員の方なども参加されました。

李先生の講演は、豊富なデータと実例で構成されており、国際化の現状と問題が浮き彫りになりました。日本を中心に考えていた私には、外国人の労働者の方々がたくさん日本に入国されているように感じていたのですが、逆に、海外に進出している日本人の方がずっと多いというデータは意外でした。

また、国際化に十分対応できていないことで、海外からの方が非常に苦労している実状も紹介されました。なかでも言葉の問題は大きく、通訳一人おいただけで、在日外国人の乳幼児検診受診率が急増した例が紹介されました。この例は、少しの工夫で、在日外国人の方、子どもたちが暮らしやすくなるということを示しており、重要な指摘であると思います。講演の後半では、違法滞在者(オーバースティ)の方から生まれた子どもの問題にも触れられました。オーバースティの問題は、日本の大きな課題であるとの認識を新たにしました。



講演の途中では、韓国・中国・タガログ語などで歌われて (李節子先生の特別講演より) いる各国の「童謡」を聴いて、その国名を当てるクイズも行われました。様々な言葉・習慣を持つ方々が日本に住んでおられることを改めて感じる機会となりました。李先生、本当にありがとうございました。(この李先生の講演記録は、研修DVD・ビデオとして貸出やセンター紀要No 3 < 2005 > への掲載等を検討しています。)

子どもの虐待防止研究会(JaSPCAN)福岡大会にて、ポスター展示しました。



子どもの虹情報研修センターでは、毎年恒例となっているポスター展示を今回も行いました。今回は、特別に、センターの新しい7つの事業を紹介する「RainbowTimes Vol.3.5」が臨時増刊号として発行され、多くの方々に手にしていただきました。

Vol.3.5はJaSPCAN 福岡大会のみの限定版！
今度の北海道大会も出展予定しています。
(福岡大会で配布したRainbow Times Vol.3.5)

OneMoreTime,OneMoreSakuragicho(桜木町)

今回も、研修受講者が宿泊するホテルのある横浜市中区桜木町を中心に、横浜の最新情報をお届けします。このコーナータイトルは、山崎まさよしさんの曲名をアレンジしました。(お借りしますね)

#3 星空へと続く「汽車道」からの夜景

第3回は、少し趣を変えて、ロマンティックにお送りします。

クリスマスも過ぎ、夜の星空が一段と美しい季節となりました。東横イン横浜桜木町のある横浜みなとみらい地区は、夜景の美しい場所としても全国的に知られています。

ランドマークタワーやクィーンズスクエア、コスモワールドの観覧車と、夜景のスポットとしては大変有名ですが、それらの夜景を一段とロマンティックに見られる場所が「汽車道」です。ここは、新港埠頭の物資輸送に使われた港鉄道の軌道をそのまま遊歩道として活用している場所で、JR桜木町駅の方から、ワールドポーターズ(ショッピング&レストラン)に向かう道です。その途中から、前述の夜景を一人占め(一望)することができます。



(「横浜桜木町の夜景」)

この季節、空気も澄み、星のきれいな夜が続きます。もし、時間があったら、この「汽車道」を散歩しながら、夜景と星空の夜をお楽しみ下さい。(東横インから歩いて、5~7分です)(次回も、横浜桜木町の穴場を紹介する予定。みなさんの最新情報もお待ちしております)



編集者のつぶやき...

大変遅くなりましたが「RainbowTimes」Vol.4発刊です。すっかり冬本番なのに Autumn Winter ですが、今年は暖冬だし、第4号の内容もホットだし、OK！
少しずつRainbowTimesを読んでくださる方が増えていることが研修参加者からのアンケートから伝わり、うれしい限りです。これからも応援よろしく願いします。また、RainbowTimesも少しずつVersionUpしていく予定です。この新聞は、これからも季節ごとに発行していきます。もちろん、みなさんからの投稿が紙面を盛り上げます。お気軽に、ご投稿をお待ちしております。(hiro)

Rainbow Times

企画・編集室

〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町983番地 子どもの虹情報研修センター内

TEL 045-871-8011 FAX 045-871-8091 Email info@crc-japan.net